

令和4年度 決算報告書

国立大学法人福岡教育大学

(単位:百万円)

区 分	予算額	決算額	差 額 (決算－予算)	備考
収入				
運営費交付金	3,254	3,287	33	(注1)
施設整備費補助金	163	160	△ 3	
補助金等収入	137	136	△ 1	(注2)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	17	17	—	
自己収入	1,504	1,665	161	
授業料、入学料及び検定料収入	1,461	1,512	51	(注3)
財産処分収入	—	107	107	(注4)
雑収入	43	46	3	
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	113	130	17	(注5)
引当金取崩	—	—	—	
目的積立金取崩	12	241	229	(注6)
計	5,200	5,636	436	
支出				
業務費	4,906	4,948	42	
教育研究経費	4,906	4,948	42	(注7)
施設整備費	180	177	△ 3	
補助金等	1	5	4	
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	113	87	△ 26	(注8)
大学改革支援・学位授与機構施設費納付金	—	50	50	(注9)
計	5,200	5,267	67	
収入－支出	—	369	369	

○予算と決算の差異について

(注1) 運営費交付金の決算額は、追加交付決定額33百万円を含みます。このため、予算額に比して決算額が33百万円多額となっています。

(注2) 補助金等収入の決算額には、授業料減免費交付金が131百万円含まれており、本補助金は授業料免除等に使用しております。

(注3) 授業料、入学料及び検定料収入については、見込みと実績の差等の理由により、予算額に比して決算額が51百万円多額となっています。

(注4) 財産処分収入については、予算段階において予定していなかった土地の売却等により、予算額に比して決算額が107百万円多額となっています。

(注5) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、寄附金受入額の増等の理由により、予算額に比して決算額が17百万円多額となっています。

(注6) 目的積立金取崩については、予算編成時において想定していなかった事業を実施したこと等により、予算額に比して決算額が229百万円多額となっています。

(注7) 教育研究経費については、予算編成時において想定していなかった運営費交付金の追加交付や目的積立金の執行等の理由により、予算額に比して決算額が42百万円多額となっています。

(注8) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、寄附金を財源とした資金運用の開始に伴う支出減等の理由により、予算額に比して決算額が26百万円少額となっています。

(注9) 大学改革支援・学位授与機構施設費納付金については、注4で示した理由等により、予算段階において予定していなかった納付金が発生し、予算額に比して決算額が50百万円多額となっています。